

令和7年度 第2回 国土技術政策総合研究所入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和8年2月18日（水） 三田共用会議所	
委員	委員長 森本 章倫（早稲田大学教授） 委員 石倉 毅典（公認会計士） 委員 長井 宏平（北海道大学教授） 委員 義経百合子（弁護士）	
審議対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和7年9月30日	
事案の抽出	国土技術政策総合研究所が審議対象期間に発注した工事、建設コンサルタント業務等及び物品・役務の一覧表から、今回の抽出当番委員である石倉委員により事前に無作為の方法により抽出されたものである。	
抽 出 事 案（審議順）		
区 分	件 名	
物品役務等		
一般競争入札方式	① 落橋防止構造等の衝撃載荷実験業務	
工事		
一般競争入札方式 （総合評価落札方式）	② 国総研南ループ内改良舗装その3工事	
建設コンサルタント業務等		
一般競争入札方式 （総合評価落札方式）	③ 港湾請負工事積算基準施工実態等解析業務	
随意契約方式 （簡易公募型（拡大型） プロポーザル方式）	④ 地域特性の変化に適応可能な上下水道施設の整備に関する検討業務 ⑤ マンションの長期修繕計画及び修繕履歴に関する調査・整理業務 ⑥ 我が国に関わる外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択モデル改善等検討業務 ⑦ 建設分野におけるCO2排出原単位データベースに関する検討業務	
随意契約方式 （参加者の有無を確認する公募方式）	⑧ 治水評価指標可視化ビューアの機能改良及び構築業務	
委員からの意見・質問それに対する説明・回答	意見・質問	説明・回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し	

意見・質問	説明・回答
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 入札・契約手続の運用状況報告</p> <p>(2) 指名停止等の運用状況報告</p> <p>(3) 再度入札における一位不動状況報告</p> <p>(4) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況報告</p> <p>(5) 一者応札の発生状況報告</p> <p>(6) 不調・不落の発生状況報告</p> <p>(7) 高落札率の発生状況報告</p>	<p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p> <p>意見・質問なし</p>
<p>【抽出事案】</p> <p>(1) 落橋防止構造等の衝撃載荷実験業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格要件について、国等から受注した載荷試験を実施した経験のある者を要件としているが、例えば、これを国等だけに絞るのではなく、少し幅広く過去に民間も含めて実施した経験があるというような要件にはできないのか。 <p>(2) 国総研南ループ内改良舗装その3工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受注業者のみ技術評価点の配置予定技術者の技術力の評価が、より高い同種性があると評価されているがどういった内容が評価の要因となったのか。 ・ 工事内容を見ると、舗装工の表層が58,000㎡なので、91,000㎡にする必要はなかったのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国や地方公共団体等、一定の信頼、裏づけの取れる実績を求めているため、そのような要件としている。 ・ アスファルト舗装工の舗装面積が91,000㎡以上かつ、路盤路床工（粒度調整・粒状路盤）の舗装面積が21,000㎡以上の施工経験がある場合は、より高い同種性があると評価した。 ・ 基層と表層の延べ面積が91,000㎡であるため設定をした。

意見・質問	説明・回答
<p>(3) 港湾請負工事積算基準施工実態等解析業務</p>	<p>意見・質問なし</p>
<p>(4) 地域特性の変化に適応可能な上下水道施設の整備に関する検討業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注業者は東京の業者とのことだが、復興に関わる内容であり、地元のことを解っている業者に受注してもらえると色々やりやすいとも思うが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコンサルでも手を挙げていただけるような要件で公募したが、地元の業者さんは、自治体の仕事で手いっぱいということで、手が挙がらなかった。
<p>(5) マンションの長期修繕計画及び修繕履歴に関する調査・整理業務</p>	<p>意見・質問なし</p>
<p>(6) 我が国に関わる外資コンテナ貨物の港湾・経路選択モデル改善等検討業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27者に説明書を交付したが参加表明が1者とのことだが、参加表明者以外の26者はどういった理由で参加表明をしなかったのか。 ・この件に限った話しではないと思うが、間口の発注のところでいかに要件を広げても、なかなか難しい部分もあると思うので、例えば技術提案のテーマを高度にして、過年度の実績があるうえでの提案を求めていく方向でも良いのでは。 <p>(7) 建設分野におけるCO2排出原単位データベースに関する検討業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての者がアンケートに答えてくれたわけではないが、やはり過年度の業務を理解しないと過年度受注した事業者には勝てない、勝負にならないといったところと、業務に従事する技術者が足りないという回答があった。 ・今回のテーマについては、1つは過年度と似たようなもの、もう一つは過年度にはなかった自動化という提案を求めており、高度な提案を求める点と競争性のバランスを見ながら設定をしている。 <p>意見・質問なし</p>

意見・質問	説明・回答
<p>(8) 治水評価指標可視化ビューアの機能改良及び構築業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の業務も水系を広く取られて引き続きやる内容になっているが、他の業者でも受注可能となるような工夫出来るような点は何かないのか <p>(全体を通して)</p> <p>今回審議した抽出事案のうち1件を除き、予定価格に対しての落札率が99%から100%となっており、競争性を確保するためには、予定価格が適切であることはもちろん、事業者がチャレンジしやすい魅力的な価格水準を設定することが望ましいのではないかと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で申し上げられるものはないが、今後も検討を続けてまいります。
<p>【総括】</p> <p>今回の「定例会議」の審議案件については、特に指摘すべき不適切な点、改善すべき点は、認められなかった。</p>	

抽 出 事 案 一 覧

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
落橋防止構造等の衝撃載荷実験業務	役務の提供等	1	1	R7.6.12	iエンジニアリング(株)	53,856	98.87%

【工 事】

(一般競争入札方式(総合評価落札方式))

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
国総研南ループ内改良舗装その3工事	アスファルト 舗装工事	4	3	R7.4.7	日本道路(株)	265,210	91.88%

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式(総合評価落札方式))

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加 者 数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
港湾請負工事積算基準施工実態等解析業務	建設コンサル (土木)	1	1	R7.5.29	(一財)港湾空港総合技 術センター	118,943	100.00%

(簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式)

業 務 名	業種区分	技術提案書の 提出者の選定数	技術提案書の 提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
地域特性の変化に適応可能な上下水道施設の整備に関する 検討業務	建設コンサル (土木)	1	1	R7.8.29	(株)日水コン	25,960	99.96%
マンションの長期修繕計画及び修繕履歴に関する調査・整理 業務	建設コンサル (建築)	1	1	R7.5.21	(株)市浦ハウジング& プランニング	16,973	99.61%
我が国に関わる外資コンテナ貨物の港湾・経路選択モデル改 善等検討業務	建設コンサル (土木)	1	1	R7.9.4	セントラルコンサルタン ト(株)	41,525	99.97%
建設分野におけるCO2排出原単位データベースに関する検討 業務	建設コンサル (土木)	1	1	R7.7.24	国土技術研究センター・ 日本工営設計共同体	63,921	99.88%

(参加者の有無を確認する公募方式)

業 務 名	業種区分	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
治水評価指標可視化ビューアの機能改良及び構築業務	建設コンサル (土木)	R7.7.4	(株)東京建設コンサル タント	89,210	99.99%